



東京→広島の通し行進者の方々

核兵器廃絶などを訴える国民平和行進(東京→広島コース)が7日、城南保健生協の活動エリア品川区、大田区を通りました。城南保健生協では毎年「旗」をつないでいます。今年も、品川区の聖蹟公園→鈴木森→大田産業プラザ→川崎市役所まで組合員、職員でつなぐことができました。

2011国民平和行進 城南保健生協も「旗」つなぐ

小雨まじりの中、元気に進み、「平和や大震災の復興に向けて一歩ずつ進んでいこう」という気持ちで歩きたい」という方や、「核兵器は絶対にいらない」という参加者の思いを聞くことができました。シユプレヒコール、歌をうたいながらの行進でした。城南保健生協は、毎年8月に行われる原水爆禁止世界大会に代表を派遣しています。今年8月7日～9日まで長崎大会です。

震災、原発被害への思いをこめて



- *大森東クリニック(透析部門) 4月1日に移転しました。新しい場所は大田病院内アネックス棟2階です。
- *城南福祉医療協会 法人経理、総務、事業企画室、大森東診療所、おおもりまち訪問看護ステーション、介護保険室、保育室は5月29日に移転しました。新しい場所は、大田歯科ビルの3階、4階です。
 - 債券のお申し込みや書き換えは、大田歯科ビルの4階でお願いします。
 - 各事業所とも電話・FAXの変更はありません。

配食サービス「けやき」 ボランティア募集

「けやき」では大森西のこらぼ大森(旧大森第六小学校)を拠点に、一人暮らしやお年寄り世帯の方に、手づくりのお弁当を配食しています。利用者みなさんからは栄養面や家事の軽減だけでなく、訪問して安否確認をするという点でもたいへん喜ばれている活動です。無縁社会と呼ばれる昨今ですが、「けやき」では「絆」を大切にしています。お弁当を持って訪問したときに、「お元気ですか?お変わりありませんか?」一言声をかけています。3月11日の震災の日には気になるお宅を訪問しました。現在調理や配達に係わってくださるボランティアを募集しています。

お問い合わせは城南保健生協本部(野口)まで 3762-0266

第36回通常総代会

6月25日(土) 午後1時~5時
大田区民ホール アプリコ展示室

第1号議案〈2010年度活動のまとめ(案)〉、第2号議案〈2011年度活動方針(案)〉を城南の保健5月号に同封させていただきます。(城南保健生協ホームページからご覧いただけます)

*より充実した総代会になるよう議案書をお読みいただき、組合員のみなさまの声をお寄せください。

城南保健生協組合員の鏡政子さん(東花谷在住)が本を出版しました。

きつね小路 (光陽出版社)

空襲、疎開、敗戦……戦争を生きた少女は、やがて命の尊さ、平和の重みにかさねて歩いていく。あの日があるから、いまの私がある……6編の小説世界が一つにとけ合う。

この作品集には、1940年代から50年代へかけて思春期を過ごした一少女の自己形成の軌跡をたどった「精進揚げ」「空襲」「きつね小路」「春雪」「恵子のあした」と、1980年代から90年代のある時期の、東京の特別養護老人ホームでの、98歳の老女と介護ボランティアとの交流を描いた「舞扇」の6編がおさめられています。

1,200円にて 生協本部まで

バスハイイクで益子へ133人

5月8日(日)晴天のもと、恒例の春のバスハイイクで益子方面に行ってきました。3月11日の震災で北関東地方も被害を受け、また余震も続くこともあり中止も検討されましたが、支援の意味も含めて実施することにしました。

公園では希望する方は隣りの井頭温泉を楽しみ、温泉以外の方は広い公園を散策しました。どこへ行っても「良く来てくれました、ありがとうございませう」と現地の方に言っていたきました。

バスガイドさんも震災以降初めての仕事と言っていました。日本全体が自粛ムードや風評被害で元気がない中、この日は観光や買い物で133人の参加者のみなさんが楽しみながら、現地の方に少しでも元気を置いていくことができました。のではないかと思っています。



全体会(昼食は釜飯)



甘くておいしかったイチゴ狩り



バスの中では和やかな雰囲気



グループホームのメンバーも参加しました